

新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐためには、市民の皆さんの予防意識と行動が非常に重要です。引き続き「3つの密の回避」や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「こまめな手洗い」をはじめとする「新しい生活様式」を心がけ、一人一人が感染拡大防止に努めましょう。

また、状況は刻々と変化しています。**最新情報は、市ホームページを確認ください。** など



感染リスクが高まる5つの場面

新型コロナウイルス感染症対策分科会から、各自治体へのヒアリングや、クラスターの分析結果を踏まえた、感染症が高まる「5つの場面」と「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」の提示がありました。年末年始は会食や人の移動が増え、感染リスクが高まります。

感染リスクが高まる「5つの場面」

1 飲酒を伴う懇親会等

飲酒の影響で注意力が低下。狭い部屋に長時間滞在することで感染リスクを高めます。

2 大人数や長時間におよぶ飲食

5人以上の飲食では大声になり飛沫が飛びやすくなります。

3 マスクなしでの会話

マスクなしでの近距離（バス車内等）の会話や、カラオケは飛沫が飛びやすくなります。

4 狭い空間での共同生活

狭い空間での長時間の共同生活は、感染リスクが高まります。

5 居場所の切り替わり

仕事での休憩時間や、喫煙所など、環境の変化等で感染リスクが高まる場合があります。

感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

【利用者】

- ・飲酒をするときは
 - ①少人数・短時間で
 - ②なるべく普段一緒にいる人と
 - ③深酒・はしご酒などは控え、適度な酒量で
- ・会話をするときはマスクを着用する
- ・感染拡大防止実践店を利用する
- ・はしやコップは使い回さない
- ・正面に座らず、斜め向かいに座る

など

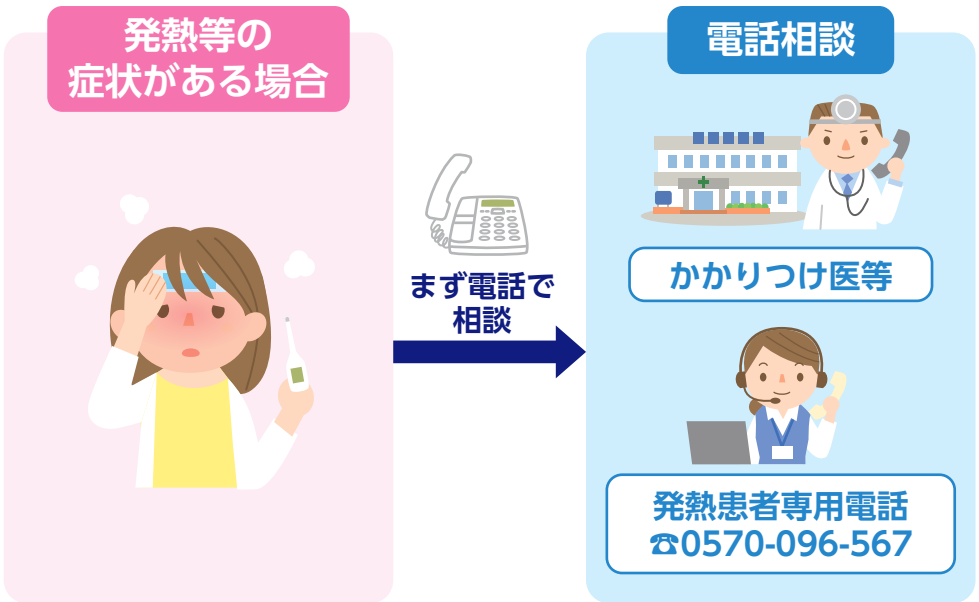
【お 店】

- ・ガイドラインを順守した運営を行う
 - ※従業員のマスク着用やアクリル板の設置、換気の徹底など
- ・接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを従業員と来店客へ働きかける

（新型コロナウイルス感染症対策課 ☎096-364-3311）

発熱があるときはまず電話相談を！

これからの季節、新型コロナウイルス感染症の脅威に加え、季節性インフルエンザの流行期を迎えます。そこで、発熱などの症状がある場合は、かかりつけ医や最寄りの医療機関などにまず**電話相談**して受診するようお願いします。



- ・相談する医療機関に迷う場合は、発熱患者専用電話に相談ください。診療・検査ができる医療機関を案内します。
 - ・新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談は、県コールセンター（☎096-300-5909）へ。
- （新型コロナウイルス感染症対策課 ☎096-364-3311）

12月31日まで！飲食店等の感染拡大防止対策補助金

飲食店等が実施する新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策費の補助を行っています。申請期限は12月31日までですので、早めの申請をお願いします。

補 助 金	小規模改修・備品購入費への補助
対 象	衛生環境の整備、換気の向上、密集・接触の回避 (例:空気清浄機、換気扇、サーキュレーター、アクリルパーテーションの設置など)
補 助 金 額	対象経費の9/10
補助限度額	27万円

※緊急事態宣言が全国に拡大された4月16日以降に実施した感染防止策のみ対象。

申請締切 12月31日(木)まで(消印有効)
申請方法 申請書を郵送で〒860-8601 熊本市飲食店等支援受付担当宛へ
詳しくは市ホームページまたはコールセンターへ。



（飲食店等支援コールセンター ☎050-8880-6980）